

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス たんちゃん 蓬莱教室		
○保護者評価実施期間	令和8年2月24日		～ 令和8年3月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和8年2月24日		～ 令和8年3月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境の構造化・バリアフリーを活かした、子どもが過ごしやすい空間づくり(クールダウン等の場の使い分け)	<ul style="list-style-type: none"> 部屋を分けて用途別に活用し、活動と落ち着く場を分けている スケジュールや掲示等の視覚支援を用い、見通しを持てるようにしている 子どもの状態に応じて環境設定(別室・クールダウン等)を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 初回利用・利用頻度が少ない児への導線案内(ルール提示、物品場所の説明)を手順化し統一する (保護者意見の傾向) 「運動するエリアが広く、子どもも分かりやすい」「構造化されていて分かりやすい」等の意見がみられる
2	衛生管理・安全管理を土台にした日常運営(清掃、リスク管理、支援会議・朝礼終礼による共有)	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の清掃・消毒を継続し、子どもと一緒に掃除する取組も行っている 朝礼・終礼・会議で目標設定と振り返りを行い、支援の質改善につなげている 記録と共有(モニタリング、支援会議)を通して家庭の状況や課題を把握している 	<ul style="list-style-type: none"> PDCAの見える化(目標→記録→振り返り→改善)を定例フォーマットにして職員間の理解差を減らす ヒヤリハット等の共有事項について、翌日以降の対応(再発防止策)まで追跡できる運用にする (保護者意見の傾向) 「清潔」「きれい」等の意見があり、環境・衛生面の評価は概ね良好
3	支援計画の作成・説明、関係機関連携(相談支援専門員・学校等)を通じた支援の連続性	<ul style="list-style-type: none"> 支援計画を作成し、面談・説明・同意のもと支援を実施している 相談支援専門員・学校等と連携し、必要な情報共有を行っている 支援プログラムを作成し、公表している(令和7年12月8日) 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者向けに「今日のねらい/できたこと」を短文で返す運用を定例化し、計画に沿った支援の見え方を高める 支援プログラムの掲載場所(HP/掲示)を分かりやすくし、更新履歴も示す (保護者意見の傾向) 計画の説明は概ね肯定的だが、一部で「分かりにくい」等の意見もみられるため、要点版の整備が有効

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流・放課後児童クラブ等との交流の機会が少なく、保護者には把握されにくい	<ul style="list-style-type: none"> 保護者評価では地域交流の設問で「わからない」が多く、実施状況が伝わりにくい傾向がある 	<ul style="list-style-type: none"> 地域交流の目的(社会性・経験の幅)と実施形態(年数回の小規模実施等)を年計画に位置づける 実施時は写真+ねらいを家庭へ共有し、「わからない」を減らす
2	家族支援(ペアレント・トレーニング等)や家族向け研修・情報提供の機会が十分ではない	<ul style="list-style-type: none"> 保護者評価で「研修・情報提供の機会」について評価が分かれ、「わからない」も一定数ある 職員評価でも家族支援の実施に課題が残る 	<ul style="list-style-type: none"> 負担の少ない形(ミニ講座、資料配布、短時間相談会)から段階的に導入する 実施頻度(年1回～)と案内方法を固定化し、参加しやすい設計にする
3	外部評価(第三者評価)や事業所の取組の“見える化”が不十分で、保護者の理解につながりにくい	<ul style="list-style-type: none"> 職員評価で「第三者による外部評価」の実施が今後の課題として挙げられている 支援プログラム・活動の工夫など、実施していても保護者側は把握しづらい項目が一部みられる 	<ul style="list-style-type: none"> 外部評価(第三者評価)の実施計画を立て、結果と改善の要点を公表する HP/SNSで「支援プログラム」「活動のねらい」「改善の取組」を定期的に発信し、導線を整備する